

静岡県作業療法士会は、公益社団法人化から4年が経過し、令和の産声と共に、新たに2名の女性理事も参画いただいた新体制での1年目の活動となりました。令和元年度は、秋山前県士会長のもとに実践されてまいりました公益事業への積極的な参画と事務局機能の強化を受け継ぐと共に、新体制での安定した運営と、会員にとって身近な県士会への基礎固めに力を注いできました。また、台風や新型コロナウイルスへの対応など、県士会においても緊急の対応や判断も必要となる年度でありましたが、理事役員初め会員の皆様のご尽力ご協力により無事に年度事業を終えられましたことはこの場をお借りして深く感謝申し上げます。その中で、「県士会の中長期ビジョン」と「ライフワークバランス（会員誰もが活躍しやすいプロジェクト）」の2つのワーキングを立ち上げ、今後の県士会のあり方や会員誰もがそれぞれのライフイベントの中で輝きを持って力を発揮していただけるための検討を進めてまいりました。

更に、静岡県理学療法士会および静岡県言語聴覚士会で構成される静岡県リハビリテーション専門職団体協議会（以下、三団体協議会）においては、県内35市町が担う介護予防・日常生活支援総合事業への参画、訪問リハビリテーションにおける人材育成研修、大規模災害に備えた静岡 JRAT（大規模災害リハビリテーション支援団体協議会）との組織運営など、公益事業を協働で行ってまいりました。

以下、当士会は4つの基本方針に基づき、令和元年度の活動および事業展開につきまして報告いたします。

1. 作業療法に関する学会・研修会の開催と、作業療法士の教育向上

研修会や学会など会員の資質向上を目的とした事業は、県民のための公益事業と位置付けています。今年度も県や市町、関連団体から多くの委員や講師派遣の依頼がありましたが、これらの依頼は年々増加傾向にあります。当士会ではこれらの要望にしっかりと応えられる適正な人材を育成していくことを重点課題に掲げています。そのため、会員の知識・技術向上を目的に、学会・研修会を数多く開催し、自己研鑽の機会を提供いたしました。

第32回静岡県作業療法学会は第19回東海北陸作業療法学会と兼ねる形で、秋山恭延学会長の下、浜松市で開催されました。実行委員をはじめ多くの会員の協力に支えられ、盛大かつ盛況で東海北陸エリアからの参加者に満足度が高い学会が開催できたことに心から感謝を申し上げます。研修会については、学術部および教育部を中心に県内各地区で開催されました。

学術部は、分野別に5つの班（精神障害班、発達領域班、高次脳障害・モビリティー班、認知症班、福祉用具班）を位置づけし、それぞれの分野で研修会を開催しました。教育部は、臨床実習指導者講習会については台風・新型コロナウイルス対応により延期を余儀なくされましたが、日本作業療法士協会における生涯教育に沿った現職者研修と事例報告会、MTDLP研修会を開催しました。地域事業部主催で、地域包括ケアシステム参画に向けた研修会も開催しました。さらに、三団体協議会では、介護予防・地域包括ケアシステム推進リーダー育成研修、訪問リハビリテーション人材育成研修会及びシンポジウム、災害リハビリテーション研修会及び実務者研修会を開催しています。

2. 作業療法の普及・啓発と広報に関する事業

この事業の目的は、作業療法士が「県民の健康に寄与できる専門職である」ことを啓発し、県下全域に作業療法を普及・展開することにあります。公益性が高く県民の方々に関わる事業や広報活動について、地域事業部、広報部を中心に活動を行いました。令和元年度は、初の試みとしてメディアメッセージ2019への対応のほか、第32回静岡県作業療法学会において2つの公開講座と公開シンポジウムの開催、高校生の施設見学、東部・中部・西部での地元イベントに参加しての啓発事業、チャレンジ事業を行いました。チャレンジ事業は、2事業が採用され、県内での作業療法啓発事業が開催されました。また、学術部の各分野班を中心にそれぞれの分野に対応して行政機関との連携強化や地域住民への啓発活動に関わる事業を行いました。

3. 会員の共益に関する事業

当士会では、会員の多くを占める子育て世代の支援と次世代を担う人材の育成が重要課題と考えています。そのため、会員の共益に関する事業に工夫を凝らし、若い世代の会員から多くの「生の声」を聴ける機会を増やしていきたいと考えています。今年度は「ライフワークバランス（会員誰もが活躍しやすいプロジェクト）」のワーキングを設置し情報収集から次年度事業への具体的な対応の試行について検討を進めています。福利部は、第8回静岡OTリーダー育成研修会の開催、表彰委員会では、県士会表彰3名、県内養成校卒業生の中から各校1名ずつ計4名の優秀学生の表彰を行いました。

4. 公益法人としての士会機能の充実を図る事業

当士会の事務局機能の強化は、重要課題であり、定款に基づく規約・細則の修正、会計システムや組織体系の見直しなどが挙げられます。公益社団法人を取得してからの4年間、会計システムや規約・細則の修正作業に多くの時間と労力を費やし、これらの課題は、徐々にではありますが改善されつつあります。今後、当士会が公益法人として、10年後を見据えた計画的な運営がなされるよう、今年度立ち上げました「県士会の中長期ビジョン」ワーキングで、会員一人一人のニーズを踏まえた今後の県士会のあり方について更に検討と実行を進めてまいりたいと考えております。

以上、平成31年・令和元年度の主な活動報告であり、詳細については以下の各部報告をご参照下さい。

平成 31 年・令和元年度 会長活動

日 付	事 業
平成 31 年 4 月 2 日	富士リハビリテーション専門学校 入学式
平成 31 年 4 月 4 日	聖隷クリストファー大学 入学式
平成 31 年 4 月 13 日・14 日	第 1 回日本作業療法士協会 47 都道府県委員会
平成 31 年 4 月 17 日	第 1 回静岡 JRAT 及び三団体協議会 合同会議
平成 31 年 4 月 22 日	新人オリエンテーション
平成 31 年 4 月 22 日	第 1 回理事会
令和元年 5 月 7 日	臨床実習指導者研修会協議会会議
令和元年 5 月 8 日	静岡リハビリテーション懇話会 役員会
令和元年 5 月 24 日	西部地区タウンミーティング
令和元年 5 月 25 日	日本作業療法士協会代議員 総会
令和元年 5 月 26 日	一般社団法人静岡県精神保健福祉士協会 設立式典来賓
令和元年 5 月 28 日	介護ロボットのニーズ・シーズ連携協議会説明会
令和元年 6 月 15 日	第 23 回静岡県理学療法士学会 開会式来賓
令和元年 6 月 15 日	平成 31 年・令和元年度定時社員総会
令和元年 6 月 22 日	第 2 回理事会
令和元年 6 月 25 日	第 2 回静岡 JRAT 及び三団体協議会 合同会議
令和元年 7 月 13 日	東部地区タウンミーティング
令和元年 7 月 15 日	田中まさしとリハビリテーションを語る会
令和元年 7 月 21 日	令和元年度静岡県リハビリテーション専門職団体協議会 第 1 回定例会
令和元年 7 月 27 日・28 日	第 2 回日本作業療法士協会 47 都道府県委員会
令和元年 8 月 3 日	第 3 回理事会
令和元年 8 月 17 日	中部地区タウンミーティング
令和元年 9 月 10 日	静岡県地域リハビリテーション推進部会
令和元年 10 月 5 日	第 4 回理事会
令和元年 10 月 5 日	第 8 回静岡リーダーク育成研修会
令和元年 10 月 19 日	十全オアシスクリニック開設記念講演会・内覧会 (村岡副会長)
令和元年 11 月 3 日	公益社団法人静岡県理学療法士会 創立 50 周年記念式典来賓
令和元年 11 月 16 日・17 日	第 19 回東海北陸作業療法学会 開会式
令和元年 12 月 7 日	第 8 回静岡災害リハビリテーション研修会
令和元年 12 月 12 日	静岡県医師会 国民医療を守るための総決起大会 (会長・伊井理事)
令和元年 12 月 14 日	第 5 回理事会
令和 2 年 1 月 5 日	第 2 回三団体協議会 定例会
令和 2 年 2 月 1 日・2 日	第 3 回日本作業療法士協会 47 都道府県委員会 (会長・大石理事)
令和 2 年 2 月 4 日	静岡県地域リハビリテーション推進部会
令和 2 年 2 月 28 日	静岡 JRAT 及び三団体協議会 合同 WEB 会議
令和 2 年 2 月 29 日	第 6 回理事会
令和 2 年 3 月 7 日	静岡医療科学専門学校 卒業式 (村岡副会長)
令和 2 年 3 月 11 日	富士リハビリテーション専門学校卒業式 (電報のみ)
令和 2 年 3 月 12 日	聖隷クリストファー大学 卒業式 (電報のみ)
令和 2 年 3 月 14 日	常葉大学 卒業式 (電報のみ)
令和 2 年 3 月 15 日	臨時理事会

【渉外部】

1. 日本作業療法士協会 47 都道府県委員会への出席
2. 日本作業療法士協会制度対策部との連携
3. 三団体協議会役員会への出席
4. 静岡リハビリテーション懇話会・役員会への出席
5. 各種関連団体の学会・公開講座等への後援，記念式典への出席
6. 県内養成校の入学式，卒業式への出席
7. 静岡県や行政機関との会議・検討会への出席
8. 自治体事業等への委員派遣
 - ・静岡県障害者自立支援協議会（精神障がい）地域移行支援部会 委員
 - ・静岡市健康福祉審議会 委員
 - ・静岡市精神保健福祉審議会 委員
 - ・静岡市高齢者・身体障害者住宅改造費補助事業 相談員
 - ・静岡市障害者自立支援協議会（精神障がい）地域移行支援部会 委員
 - ・静岡市精神保健福祉審議会 委員
 - ・浜松市障がい者自立支援協議会地域で暮そう部会 構成員
 - ・浜松市若者支援スーパーバイザー 派遣
 - ・伊豆市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定 委員
 - ・袋井市障害者計画推進協議会 委員
 - ・駿東地方地域リハビリテーション推進連絡協議会 委員
 - ・富士リハビリテーション専門学校作業療法学科教育課程編成委員会 委員
 - ・各市 障害者程度区分認定審査会 委員（静岡市，浜松市，沼津市，島田市，川根本町）
 - ・各市 介護保険認定審査会 委員
(静岡市，浜松市，伊東市，伊豆の国市，三島市，富士市)
9. 自治体，関連団体への講師派遣
 - ・静岡県介護支援専門員協会・介護支援専門員研修会 講師
 - ・静岡県立掛川特別支援学校 校内研修会 講師
 - ・静岡県立袋井特別支援学校 校内研修会 講師
 - ・福祉用具サービス計画書作成研修 講師
 - ・静岡市こばと保育園 指導助言 講師
10. その他，渉外交流活動
 - ・静岡市教育委員会 民間教育力活用事業「スペシャリスト」講師登録

【学術部】

1. 学術部研修会

1) 高次脳機能障害・モビリティー班

①第 25 回勉強会

開催日：令和元年 6 月 30 日（日）

会 場：浜松市リハビリテーション病院

参加者：17 名（内 学生：3 名）

内 容：先輩の事例報告を聞いてみよう！－急性期・回復期から地域連携まで－

講 師：飯尾 円 氏（聖隷浜松病院）

秋山 尚也 氏（浜松市リハビリテーション病院）

甲斐 淳平 氏（浜松市リハビリテーション病院）

②第 26 回勉強会（特別講演）

開催日：令和元年 9 月 14 日（土）

会 場：レイアップ御幸町ビル

参加者：56 名（内 ST：1 名，非会員：1 名）

内 容：高次脳機能障害者への作業療法実践枠組みを作業行動と（Allen の）認知障害モデルから考える

講 師：清水 一 氏（高知リハビリテーション専門職大学）

③第 27 回勉強会（脳外傷友の会しずおか 家族会）コラボ企画

開催日：令和 2 年 1 月 12 日（日）

会 場：浜松市リハビリテーション病院

参加者：13 名（内 学生：1 名）

第 1 部講演：「病識低下に対するリハビリテーションのポイント」

講 師：片桐 伯真 氏（聖隷三方原病院）

第 2 部講演：「退院後の生活を理解し，地域支援に繋げるために」

講 師：片桐 伯真 氏（聖隷三方原病院）

④自動車運転に関する基礎研修

開催日：令和 2 年 2 月 15 日（土）

会 場：レイアップ御幸町ビル

参加者：12 名

内 容：障害者・高齢者の自動車運転支援における現状と課題

講 師：杉山 孝二 氏（静岡県自動車学校浜松校）

生田 純一 氏（中伊豆リハビリテーションセンター）

建木 健 氏（ID-Lab 合同会社）

2) 精神障害班

①第 1 回研修会・第 2 回研修会（台風のため中止）

②第3回研修会

開催日：令和2年1月18日（土）

会場：JR静岡駅パルシェ

参加者：29名（内 非会員：1名）

内容：連携には必須！行動力！原動力！ウルトラソウル！

講師：平野 慎一郎 氏（小笠病院）

3) 発達領域班

①第1回研修会

開催日：令和元年7月20日（土）・7月21日（日）

会場：浜松こども館分室ここ・い〜ら

参加者：20日のみ3名，21日のみ4名，両日27名 計34名（内 PT：3名，ST：1名）

内容：ハンドリング研修会

講師：黒澤 淳二 氏（大阪発達障害総合療育センター），助手6名

②第2回研修会

開催日：令和元年9月29日（日）

会場：ペガサート

参加者：17名（内 非会員：3名）

内容：特別支援教育への理解と支援についてーはじめの一步からコツまでー

講師：和久田 欣慈 氏（静岡県教育委員会）

梶原 淑恵 氏（児童発達支援センター クローバー）

伊藤 信寿 氏（聖隷クリストファー大学）

佐々木 直美 氏（伊豆医療福祉センター）

③公開講座

開催日：令和2年1月26日（日）

会場：静岡県男女共同企画センター あざれあ

参加者：98名（内 ST：1名，教員・塾講師・放課後児童クラブ指導員・その他：62名）

内容：子どもたちのハッピーライフー放課後の生活の中で子どもたちのやりたい，
やってみたいをかなえるために 地域・育む・生きる力ー

講師：山口 清明 氏（特定非営利活動法人 はびりす）

4) 認知症班

①認知症アップデート研修

開催日：令和2年1月13日（月・祝）

会場：静岡県男女共同企画センター あざれあ

参加者：36名

内容：地域・介護・医療の領域において，認知症に関する最新かつ最低限の知識の習得

5) 福祉用具班

活動なし。

2. 第19回東海北陸作業療法学会（第32回静岡県作業療法学会）

開催日：令和元年11月16日（土）・17日（日）

会場：アクトシティ浜松

テーマ：「地域との融合ー社会のニーズに応えるためにー」

学会長：秋山 恭延 氏（JA 静岡厚生連遠州病院）

参加者：2日間：508名，1日のみ：222名 計730名（内 学生：50名，一般：14名）

1) 11月16日（土）

①オープニングセッション

②指定演題発表：「教育セミナー」，「ワークショップ」，「自主企画」

③福祉機器展示・家族会・書籍販売

④公開講座：「緩和医療と癌における支持療法に不可欠な作業療法」

講師：樽見 葉子 氏（University of Alberta）

2) 11月17日（日）

①公開講座：「地域包括ケアシステムにおける作業療法士の役割」

講師：佐藤 孝臣 氏（株式会社ライフリー）

公開講座：「学校作業療法の今とこれから」

講師：仲間 知穂 氏（こども相談支援センター ゆいまわる）

②特別企画：「東京パラリンピックを応援！ーボッチャの魅力を発見・体験ー」

③市民公開シンポジウム：「被災地のその後から見えてくること」

④一般演題発表 128題（口述発表：71題・ポスター発表：57題）

3. 学術部会の開催

回数：8回

会場：NTT 東日本伊豆病院

出席者：東部地区部員

【教育部】

1. 現職者研修

1) 第1回現職者共通研修（新人オリエンテーション）

開催日：平成31年4月21日（日）

会場：グランシップ

参加者：136名

生涯教育制度の概要について

講師：田中 保之 氏（ラシユレ新清水）

テーマ①：「作業療法生涯教育概論」

講師：秋山 恭延 氏（JA静岡厚生連遠州病院）

テーマ②：「実践のための作業療法研究」

講師：村岡 健史 氏（常葉大学）

テーマ③：「作業療法における協業・後輩育成」

講師：渡邊 信介 氏（介護老人保健施設 鶴舞乃城）

2) 現職者選択研修（精神障害領域）

開催日：令和元年8月25日（日）

会場：プラサ ヴェルデ

参加者：27名

テーマ①：「精神障害作業療法の基礎知識」

講師：新宮 尚人 氏（聖隷クリストファー大学）

テーマ②：「精神障害作業療法の展開方法」

講師：望永 和美 氏（訪問看護ステーション スマイルリラ）

テーマ③：「精神障害作業療法の実践」

講師：杉野 匠 氏（小笠病院）

テーマ④：「精神障害作業療法関連トピックス」

講師：岡庭 隆門 氏（静岡県立こころの医療センター）

3) 第2回現職者共通研修

開催日：令和元年10月20日（日）

会場：浜松市地域情報センター

参加者：94名

テーマ①：「作業療法の可能性」

講師：山田 京子 氏（有限会社 ウエルライフ）

テーマ②：「保健・医療・福祉と地域支援」

講師：秋山 尚也 氏（浜松市リハビリテーション病院）

テーマ③：「日本と世界の作業療法の動向」

講師：大庭 英章 氏（静岡医療科学専門学校）

テーマ④：「職業倫理」

講師：小坂 幸子 氏（JA 静岡厚生連遠州病院）

2. MTDLP 研修会

1) MTDLP 基礎研修会（現職者選択研修＜必修＞）

内容：MTDLP 概論，演習，日本作業療法士協会事例報告登録システムへの申請方法などの学習

①開催日：令和元年6月16日（日）

会場：中東遠総合医療センター

参加者：85名

講師：尾崎 勝彦 氏（JA 遠州夢咲）

津野 剛雄 氏（公立森町病院）

2) MTDLP 事例登録の書き方講習会＋MTDLP 実践者研修（MTDLP 事例報告会）

内容：実際の事例審査員による[生活行為向上マネジメントの流れ]と[事例報告の書き方]を解説。一事例45分間の事例検討を通して，MTDLP を実践・推進できる指導者育成をサポート

①開催日：令和元年7月7日（日）

会 場：静岡労政会館

参加者：10名

講 師：尾崎 勝彦 氏（JA 遠州夢咲）

②開催日：令和2年2月9日（日）

会 場：おおとみデイサービス

参加者：5名（内 発表者：3名）

講 師：尾崎 勝彦 氏（JA 遠州夢咲），鈴木 裕也 氏（天竜厚生会診療所）

山下 拓朗 氏（菊川市立総合病院）

演題①：コミュニケーション困難なクライアントを家族との協働にて自宅復帰した事例
（回復期の事例）

伊海 友雪 氏（中伊豆リハビリテーションセンター）

演題②：認知症診断後にうつ状態となり引きこもりになった対象者に対してMTDLPを使用した
事例－孫の結婚式に参加したい－（地域サロン事例）

山崎 大輔 氏（おおとみリウマチ整形外科）

演題③：回復期病棟入院中に訪問指導を繰り返し実施し，母親への食事準備が
できるようになった事例（回復期の事例）

鈴木 伸一 氏（菊川市立総合病院）

③開催日：令和2年2月16日（日）

会 場：天竜厚生会 研修センター

参加者：5名（内 発表者：3名）

講 師：尾崎 勝彦 氏（JA 遠州夢咲），藤田 梢 氏（訪問看護ステーション頭陀寺）

野口 慈央 氏（菊川市立総合病院）

演題①：新たな環境の中で，MTDLPを使って役割の再獲得を目指した症例（通所リハ事例）

片桐 有紀 氏（さいわいデイ・ケアセンター）

演題②：閉じこもりがちな認知症利用者が通所リハビリでの活動をきっかけに生活の変化を
認めた事例（通所リハの事例）

今澤 哲裕 氏（介護老人保健施設 さいわい）

演題③：自分のタイミングで休息を取る事で，活動を楽しむことができたようになった事例
－障害者支援施設でのMTDLPの関わり－（障害者支援施設事例）

秋山 真理子 氏（天竜厚生会診療所）

3. 事例報告会

1) 東部地区

①開催日：令和元年7月13日（土）

会 場：沼津市立図書館

参加者：18名

内 容：「事例検討方法論」「事例報告会」

講 師：金子 智治 氏（JA 静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院）

演題①：低血糖性脳症による重度意識障害を有した事例への関わり ―意思表示に着目して―
岩川 翔太 氏（中伊豆リハビリテーションセンター）

演題②：趣味活動の導入により自宅での作業の獲得が図れた事例
山田 茜 氏（中伊豆リハビリテーションセンター）

②開催日：令和2年1月18日（土）

会 場：沼津市立図書館 第3講座室

参加者：15名

内 容：「事例検討」「事例報告」

事例報告者：6名

演題①：衣服を纏った知覚を促すことで更衣が自立となった一症例 ―運動知覚を通して―
市川 誠一郎 氏（富士いきいき病院）

演題②：人間作業モデルを基に環境調整を行ったことで主婦としての役割を再獲得した事例
吉政 豪也 氏（農協共済中伊豆リハビリテーションセンター）

演題③：参加目標を達成することが出来た事例 ―役割の継続にむけて―
石橋 有美 氏（NTT東日本伊豆病院）

演題④：人間作業モデルに基づいて作業療法を見直した結果、活動性の向上につながった事例
村上 加奈子 氏（農協共済中伊豆リハビリテーションセンター）

演題⑤：重度認知障害を呈した事例に対し個別性を大切にされた在宅復帰支援
山崎 萌々香 氏（農協共済中伊豆リハビリテーションセンター）

2) 中部地区

①開催日：令和元年7月7日（日）

会 場：静岡県労政会館

参加者：13名

内 容：「事例報告と事例研究」

講 師：田中 保之 氏（ラッシュレ新清水）

②開催日：令和2年1月25日（土）

会 場：おとおみデイサービス

参加者：14名

内 容：「事例検討」「事例報告」

演題①：脳梗塞片麻痺患者のボタン操作への介入
中村 正 氏（コミュニティーホスピタル甲賀病院）

演題②：日常生活における麻痺測上肢の使用頻度向上について
大井 晴翔 氏（静清リハビリテーション病院）

演題③：他職種連携から基本動作の介助量が軽減した症例
芹澤 諒子 氏（静清リハビリテーション病院）

演題④：肩に疼痛が生じた肥満片麻痺患者に随意運動介助型電気刺激（IVES）を使用した事例
児玉 祐里 氏（静岡リハビリテーション病院）

演題⑤：Wallenberg症候群に伴うしびれに対するアプローチ
－失調症状へのアプローチによりADL能力向上とQOL改善を認めた例－
青嶋 亜衣 氏（静岡リハビリテーション病院）

演題⑥：重度の失語症を呈したADLへのアプローチ －トイレ動作に着目して－
佐藤 夕奈 氏（静岡済生会病院）

演題⑦：手根管症候群開放術後の知覚再教育に難渋した症例
－認知症がある症例への脱感作療法を通して－
鈴木 安恵 氏（コミュニティーホスピタル甲賀病院）

3) 西部地区

①開催日：令和元年5月15日（水）

会 場：静岡医療科学専門学校

参加者：38名

内 容：「事例報告と事例研究」

講 師：鹿田 将隆 氏（常葉大学）

②開催日：令和元年7月17日（水）

会 場：浜松市リハビリテーション病院

参加者：43名

内 容：「事例検討」「事例報告」

演題①：高次脳機能障害によりトイレ動作の獲得に難渋した事例
片橋 捺々美 氏（JA 静岡厚生連遠州病院）

演題②：視線入力装置意思伝達装置を導入したことにより QOL の向上に繋がった ALS 事例
比奈地 晃子 氏（北斗わかば病院）

演題③：注意障害と左半側空間無視に対し作業療法を実施した経験について
杉山 優果 氏（聖隷浜松病院）

演題④：多発骨折患者に対する復職に向けた作業療法－おにぎり 300 個作りたい－
本多 彩華 氏（JA 静岡厚生連遠州病院）

③開催日：令和元年10月16日（水）

会 場：静岡医療科学専門学校

参加者：18名

内 容：「事例検討」「事例報告」

演題①：オートレーサー復帰を目標にした症例へのアプローチ
松下 明日香 氏（聖隷浜松病院）

演題②：精神科訪問が地域連携の核となった事例
富澤 涼子 氏（聖隷クリストファー大学、ソフィア訪問看護ステーション自由が丘）

演題③：左上肢多発骨折を呈し、肘関節可動域獲得に難渋した症例－動的装具療法の試み－
山崎 琴美 氏（聖隷浜松病院）

演題④：患者の心理面に着目しリーチャーを作成し導入に至った症例

ー 自助具導入に必要なことー

戸田 千春 氏（聖隷袋井市民病院）

演題⑤：視覚障害を有する多発骨折患者への作業療法

ー マッサージ師としての復職を目指してー

藤田 千佳 氏（JA 静岡厚生連遠州病院）

演題⑥：編み物を取り入れた介入が作業療法への自発的参加を促し、ADL 向上に至った症例

高塚 創 氏（市立御前崎総合病院）

演題⑦：みんなと一緒に美味しいご飯を作ってゆっくり暮らしたい

八木 晴菜 氏（聖隷袋井市民病院）

4. 臨床実習指導者講習会（静岡県）

1) 開催日：令和元年 10 月 12 日・13 日

会 場：常葉大学 浜松キャンパス

台風 19 号上陸のため延期

2) 開催日：令和 2 年 2 月 22 日・23 日

会 場：常葉大学 浜松キャンパス

新型コロナウイルス対策のため中止

3) 臨床実習指導者講習会会議（会場：静岡医療科学専門学校）

①令和元年 5 月 7 日（火）

②令和 2 年 2 月 10 日（月）

5. 静岡リハビリテーション懇話会

1) 第 61 回（静岡リハビリテーション医学会との合同開催）

開催日：令和元年 9 月 28 日（土）

会 場：ブラサ ヴェルデ

発表者：10 名

6. 教育部会

1) 第 1 回地区代表者及び地区会計担当者会議

開催日：令和元年 10 月 4 日（金）

会 場：静岡県作業療法士会 事務局

内 容：教育部会計方法について、活動方針について

2) 教育部会

開催日：令和 2 年 2 月 1 日（土）

会 場：静岡県作業療法士会 事務局

内 容：来年度生涯教育制度について、令和元年度事業報告、令和 2 年度事業計画

7. 日本作業療法士協会 生涯教育制度推進担当者会議
開催日：令和元年12月7日（土）・8日（日）
会 場：東京文具共和会館
内 容：2019年度生涯教育制度の現状と改定，生涯教育委員会事業の進捗状況報告
生涯教育委員会各班活動報告
①基礎研修班 ②認定作業療法士制度班 ③専門作業療法士制度班
④生涯教育受講登録システム
8. 生涯教育手帳基礎研修ポイントの押印手続き及び会員からの問い合わせ等への対応
9. 日本作業療法士協会「生涯教育受講登録システム」の試験運用

【広報部】

1. 広報活動
 - 1) 広報誌（OT しずおか）No. 133～No. 136号の発送・発行
 - 2) 一般向け広報誌の発刊（年1回，Vol. 4）
 - 3) 「OT 生き活きカルタ」の周知・宣伝活動
地域事業部と連携した活用
一般向けへの貸し出し事業
日本作業療法士協会47委員会にて宣伝活動
2. ホームページの管理・運営
 - 1) ホームページセキュリティの強化，マニュアル作成
管理，保守機能の一部を業者委託
 - 2) 一般・会員向けホームページのシステム変更，RSSリーダーの普及活動開始
3. 広報部会の開催
 - 1) 年2回の会議の開催
 - 2) WEB会議の開催
 - 3) 業者との会議

【地域事業部】

1. 高校生施設見学（協力施設39ヶ所）
開催日：令和元年8月5日（月）～8月10日（土）
会 場：協力施設39のうち12施設にて実施
参加者：一般22名
2. 一般市民作業療法見学（希望者なし）
3. チャレンジ事業
内 容：市民活動支援を通じて，作業療法の啓発及び普及を行う
 - 1) ミンナデアクト（2回開催）
会 場：株式会社ダイベンロイ

内 容：年齢や障害の有無を問わずに参加できるキャンプ・ドルフィンスイム・乗馬など、
多くの方にとって初体験となる活動と参加者との共同企画の機会の提供

参加者：一般 17 名

2) 侍ボッチャ競技クラブ (4 回開催)

会 場：富塚協働センター (浜松市), 清水特別支援学校 (静岡市)

内 容：ボッチャ競技育成プロジェクト, 地域クラブチーム選手や地域の選手を技術面・
心身機能面でサポートし活躍できるよう育成し, 定期的な練習場所の提供と技術向上を
目指す

参加者：一般 20 名

4. 作業療法啓発事業

1) 浜名湖花フェスタ 2019 (西部)

開催日：平成 31 年 4 月 13 日 (土)

会 場：はままつフラワーパーク

参加者：一般 80 名

内 容：さをり織り体験 (参加者 61 名), 作業療法士の紹介

2) 沼津福祉まつり (東部)

開催日：令和元年 10 月 14 日 (月・祝)

会 場：キラメッセぬまづ

参加者：一般 180 名

内 容：自助具著作, 自助具展示, 作業療法士の紹介

3) 御前崎市ふれあい広場 (西部)

開催日：令和元年 10 月 19 日 (土)

会 場：御前崎浜岡福祉センター

参加者：一般 109 名

内 容：OT 生き活きカルタ大会 (参加者 43 名), 自助具紹介・体験, パンフレット配布

4) 城東町地域交流まつり (中部)

開催日：令和元年 11 月 9 日 (土)

会 場：城東保健福祉センター

参加者：一般 48 名

内 容：OT 生き活きカルタ大会, 認知症相談, ロゴ入りチョコ配布

5) メディメッセ 2019

開催日：令和元年 9 月 28 日 (土), 29 日 (日)

会 場：ツインメッセ静岡

参加者：一般 886 名

テーマ：「みんなの力を医療の力に。」－医療がわかる。未来がみえる。－

内 容：身障・精神・発達・老人の各領域をライフステージの流れで表現し, 実生活をイメージ
できるブースの設置, 作業療法士の役割についての理解と促進.

6. 作業療法体験

開催日：令和2年2月2日（日）

会 場：サントムーン柿田川

参加者：一般171名（作業体験者130名）

内 容：鬼の豆入れ作り，ハートのバック作り，自助具展示，作業療法士の紹介

7. スポーツ振興事業

内 容：精神障がい者フットサル事業に対する支援

8. 地域包括ケアシステム関連

1) 2019年度地域包括ケアシステム参画に向けた研修

「OTの知識・技術を地域で活かそう！そして輝こう！」

開催日：令和2年2月2日（日）

会 場：JR静岡駅パルシェ

参加者：14名

講 師：岡田 眞紀子 氏（静岡リハビリテーション病院）

加納 彰 氏（中伊豆リハビリテーションセンター）

2) 地域包括ケアシステム推進委員会発足キックオフミーティング

開催日：令和2年1月4日（土）

会 場：静岡県作業療法士会 事務局

参加者：7名

【福利部】

1. 第8回静岡OTリーダー育成研修会

開催日：令和元年10月5日（土）

会 場：静岡市葵区第二大石ビル会議室

参加者：6名

内 容：1) 講義

「自分を活かすコミュニケーション」大石 裕也 氏（静岡リハビリテーション病院）

「リーダー研修会に参加して」伊海 友雪 氏（中伊豆リハビリテーションセンター）

2) グループディスカッション 3) ナイトセミナー

2. 第19回東海北陸作業療法学会レセプション・各地区新人歓迎会の支援

3. 子育て世代の会員への支援内容の検討・企画

4. 福利部会の開催

回 数：1回

場 所：静岡市葵区第二大石ビル会議室

参加者：福利部員

【制度対策部】

1. 日本作業療法士協会制度対策部との連携（情報収集，問い合わせへの対応）
2. 医療保険・介護保険・障害福祉関連情報発信（ホームページ）
3. 診療報酬・介護報酬・障害福祉改定関連情報発信（連絡網，ホームページ）
4. 会員からの問い合わせ（保険請求，施設基準等）への対応

【調査部】

1. 第19回東海北陸作業療法学会 参加者アンケートの実施
学会参加者アンケート回収数：158名（紙面：130，WEB：28）
2. 「県士会中長期ビジョンWG」県士会員向けアンケート実施（WEB回答のみ）
3. 日本作業療法士協会 制度対策部 福祉用具対策委員会「生活行為工夫情報モデル事業」活動
 - 1) 2019年度第1回連絡会
開催日：令和元年7月14日（日）
会 場：日本作業療法士協会事務所（出席1名）
 - 2) 2019年度第2回連絡会
開催日：令和元年12月21日（土）
会 場：新橋汐留ビジネスセンター（出席2名）

【中長期ビジョンWG】

1. WGの立ち上げ
 - 1) 委員の選出
 - 2) 会議の開催
2. アンケート調査内容・方法の検討
 - 1) アンケートのモニタリング（2施設にて実施）
3. アンケートの実施
 - 1) web回答の実施

【ライフワークバランスWG】

1. 「会員誰もが活躍しやすい県士会を目指すプロジェクト」について検討
 - 1) 「参加しやすい県士会」について検討
 - 2) 「離職者の再就職支援」について検討
 - 3) 「子育て世代の支援」について検討

【東海北陸作業療法連絡会】

1. 東海北陸リーダー養成研修会参加者の推薦

開催日：令和元年11月30日（土）・12月1日（日）

会場：金沢大学サテライト・プラザ

参加者：齊藤 洋平 氏（NTT 東日本伊豆病院）

大庭 俊裕 氏（訪問看護ステーション はっぴい. まいんど）

稲葉 洋介 氏（静岡医療科学専門大学校）

大石 裕也 氏（静岡リハビリテーション病院）

武内 元 氏（元気広場 城西）

【法人管理委員会】

1. 変更届出の書類作成及び提出

2. 公益社団法人格取得後の体制作り

3. 他団体との法人管理に関する情報交換及び情報提供

4. 細則の作成及び修正

【災害対策委員会】

1. 第8回静岡災害リハビリテーション研修会

開催日：令和元年12月7日（土）

会場：レイアップ御幸町ビル

参加者：50名（内 PT：11名，ST：5名，他職種：20名，一般：6名）

講演：「東日本大震災以後の JRAT 活動の進化と残された課題」

講師：成田 徳雄 氏（気仙沼市立病院 脳神経外科科長）

企画：シンポジウム「災害時の活動についてーできること・できないことー」

2. 静岡災害リハ実務者研修会

開催日：令和2年2月8日（土）

会場：日本大学三島校舎

参加者：25名（内 PT：10名，ST：5名）

講師：織田 厚 氏（浜松市リハビリテーション病院）

講義：「災害リハの実際の活動」

演習：HUG（避難所運営ゲーム）

3. 静岡 JRAT 会議・三団体協議会災害対策委員会への出席

4. JIMTEF 研修会への出席

1) ベーシックコース

開催日：令和元年9月21日（土）・22日（日）

会場：JICA 東京

参加者：小川 正洋 氏（ダイケアセンター 健寿会）

2) アドバンスコース

開催日：令和2年1月18日（土）・19日（日）

会場：国立病院機構 災害医療センター

参加者：那須 識徳 氏（中伊豆リハビリテーションセンター）

5. 災害時緊急連絡システムの管理：登録者数 512 名（令和2年3月11日現在）

1) 緊急連絡システム実施訓練

開催日：令和元年9月25日（水）

回答者：150名（回答率30%）

2) 緊急連絡システム実施

台風19号（10月12日）に伴う安否確認を実施

回答者：250名（回答率49%）

【訪問リハビリテーション連絡委員会】

1. 第10回訪問リハビリテーション地域リーダー会議・フォーラムへの出席

2. 静岡県訪問リハビリテーション委員会会議への出席（16回）

3. 静岡県訪問リハビリテーション人材育成研修会 企画運営

1) 西部会場

開催日：令和元年8月24日（土）・25日（日）

会場：磐田商工会議所

参加者：58名（内 PT：37名，OT：17名，ST4名）

2) 中部会場

開催日：令和元年10月13日（土）・14日（日）

会場：常葉大学 水落キャンパス

参加者：48名（内 PT：32名，OT：10名，ST6名）

3) 東部会場

開催日：令和元年11月3日（土）・4日（日）

会場：富士リハビリテーション専門学校

参加者：156名（内 PT：95名，ST：16名）

4. 静岡県訪問リハビリテーションシンポジウムの開催

開催日：令和2年1月11日（土）

会場：グランシップ

内容：静岡県が目指す地域リハビリテーションの姿

参加者：187名（内 PT：89名，ST：6名，Dr：1名，Ns：5名，CM：27名，事務職：5名
介護施設管理者：4名，機能訓練指導員：4名，社会福祉士：3名，保健師：2名
介護福祉士：2名，生活相談員：1名，介護スタッフ：1名，管理栄養士：1名）

【表彰委員会】

1. 平成31年・令和元年度県士会表彰の実施

令和元年6月15日（土）平成31年・令和元年度定時社員総会レセプションにて対象者を表彰

対象者：中村 俊彦 氏（常葉大学）

伊藤 信寿 氏（聖隷クリストファー大学）

高林 俊光 氏（介護老人保健施設 風の杜）

2. 日本作業療法士協会・各団体からの表彰対象者の選考及び推薦

3. 県内養成校優秀学生の表彰（4校各1名）

【事務局・財務部・総務部】

1. 事務局

1) 会員管理業務

①会費請求・会員管理システム運営・会員証明シールの発行

②会費督促状の発送

2) 県士会窓口業務

①対外的な窓口・公文書への対応

②会員からの問い合わせ対応等

3) 事務局の維持管理

①事務所及び備品の管理運営

②県士会の維持管理

③備品管理規程，社員総会規則，会費規程等規約検討・作成

4) 理事会などの運営

2. 財務部

1) 会費・運営費の管理

①各部局の出納帳確認と会計ソフト入力

2) 財務諸表作成

3) 財務部会・会計担当者会議の開催

3. 総務部

1) 総会の運営

①総会議案集の作成・発送

②平成31年・令和元年度定時社員総会開催

2) 規約検討委員会の開催（会場：静岡県作業療法士会事務局）

①令和元年10月26日（土）

②令和元年12月8日（日）

③令和2年2月9日（日）